

地方私立大学の振興と東京 2 3 区の設定員抑制について

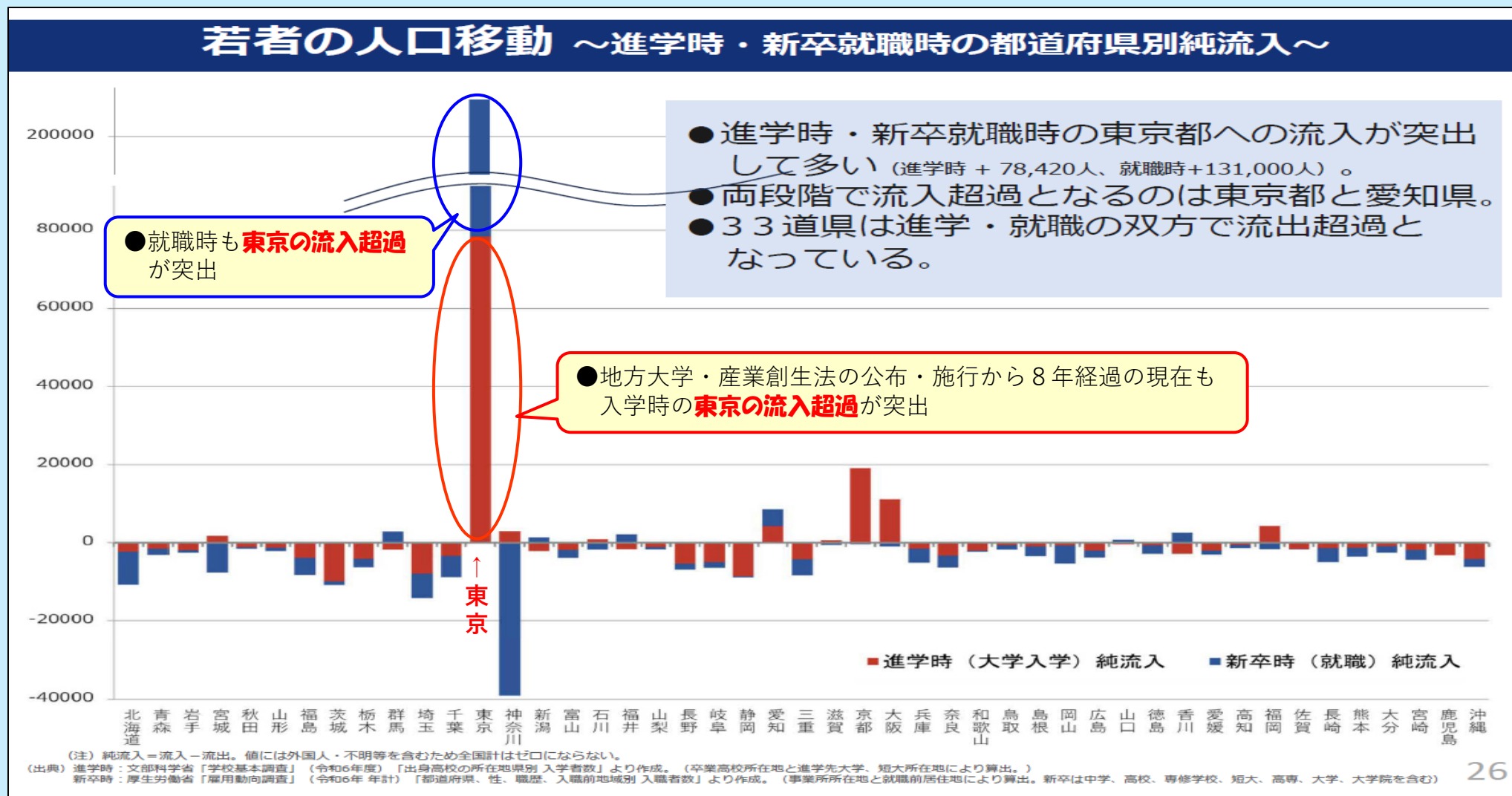
日本私立大学協会会長 小原芳明

令和 8 年 8 月 2 1 日

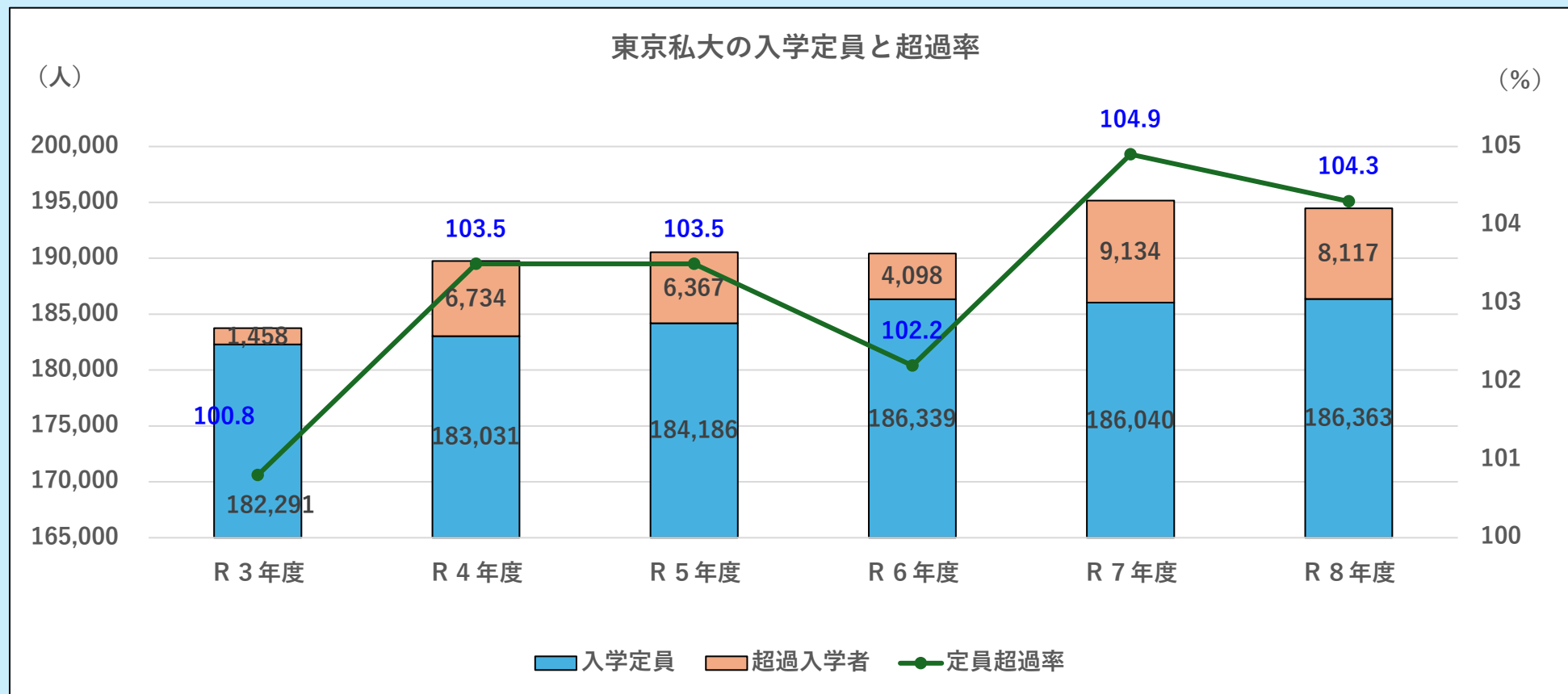
■日本私立大学協会 会員校数

北海道支部	2 2 大学
東北支部	2 6 大学
関東地区連絡協議会	1 4 5 大学
2 3 区内	3 8 大学
都下	2 0 大学
首都圏（埼玉・千葉・神奈川）	5 8 大学
北関東・新潟・山梨	2 9 大学
中部支部	6 7 大学
関西支部	8 5 大学
中四国支部	3 1 大学
九州支部	4 3 大学
合 計	4 1 9 大学

1. 私立大学を巡る人口動態 ①進学時・就職時の流入



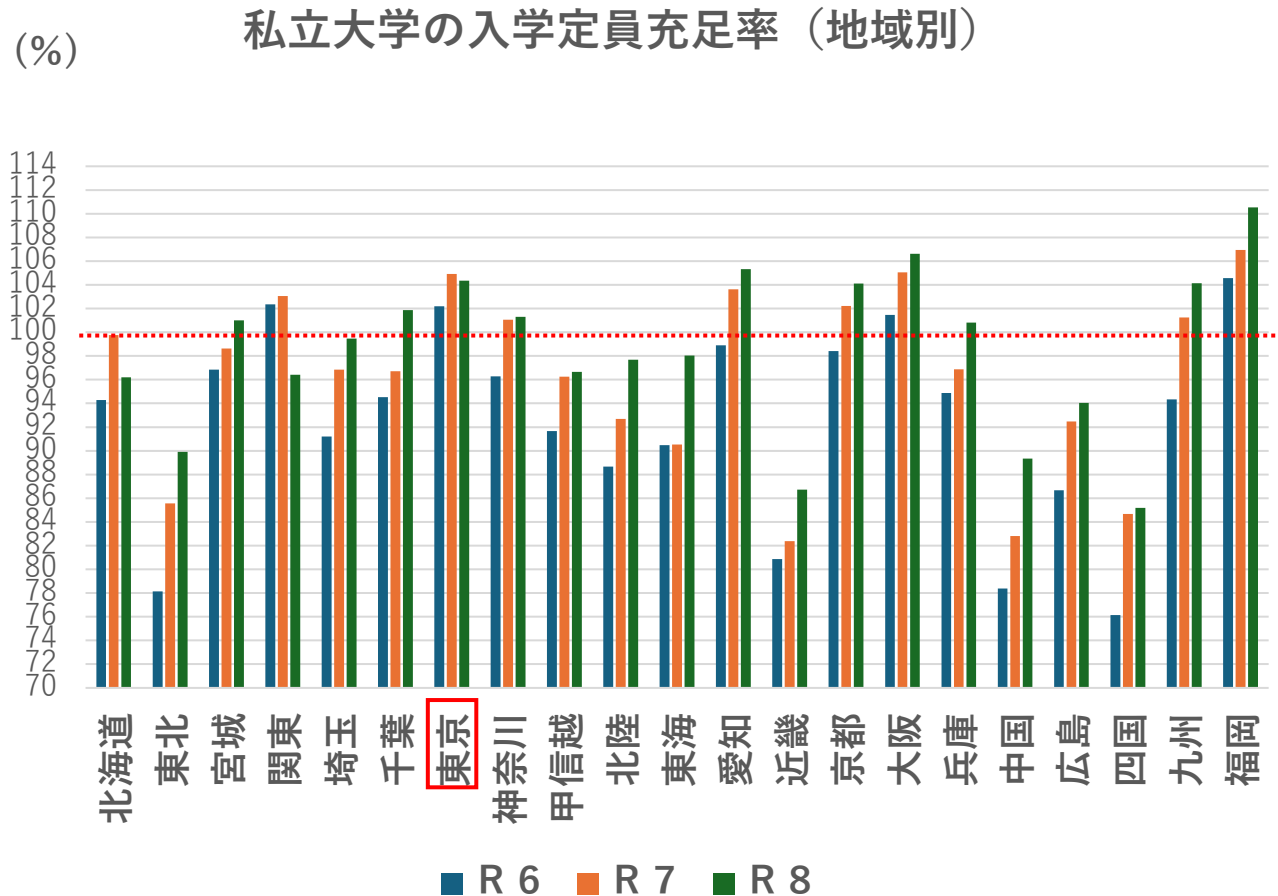
1. 私立大学を巡る人口動態 ②東京私大の入学定員充足率



出典：日本私立学校振興・共済事業団「私立大学・短期大学等入学志願動向」より作成

- 23区を含む東京都全体の**入学定員**は、地方大学・産業創生法施行後も**増加**。
- 東京の流入超過に加えて、23区を含む東京都全体の**入学定員充足率**も**超過**傾向が進行。

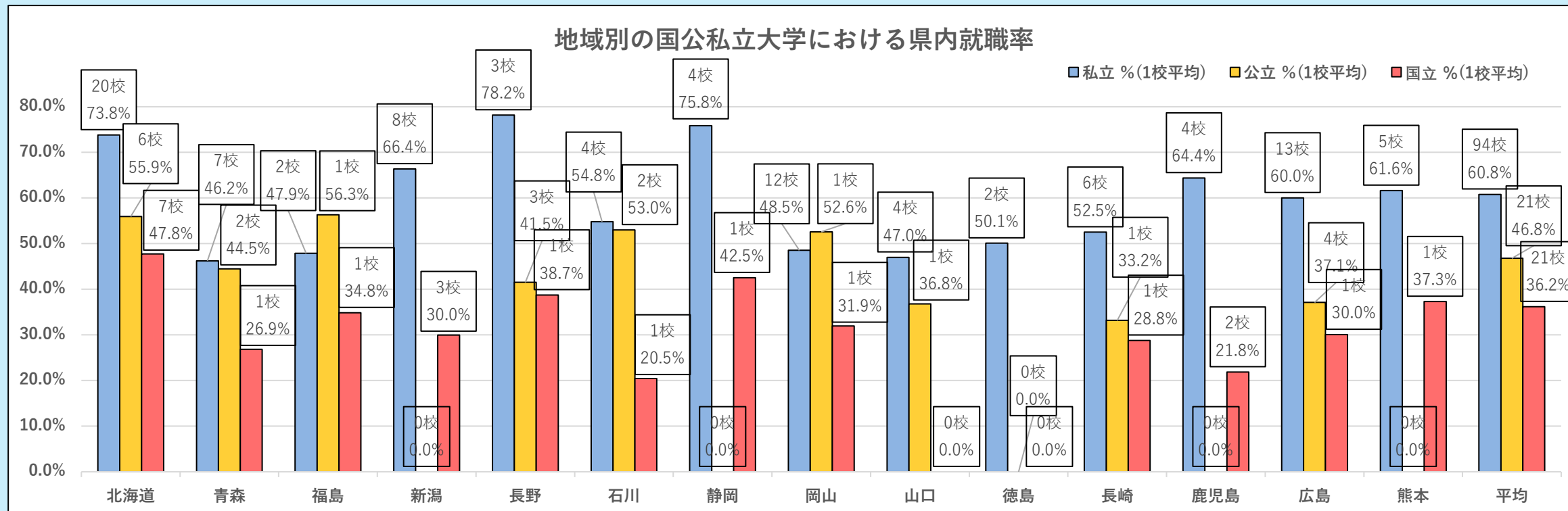
1. 私立大学を巡る人口動態 ③私立大学の入学定員充足率



●地方大学・産業創生法を含む地方創生の取り組み等により、ほとんどの地域で**入学定員充足率が上昇**。

●それでもなお、多くの**地方**では、依然として**入学定員の未充足**が続く。

1. 私立大学を巡る人口動態 ④県内就職率



出典：日本私立大学協会附置私学高等教育研究所, 私立大学ファクトブック2026から転載

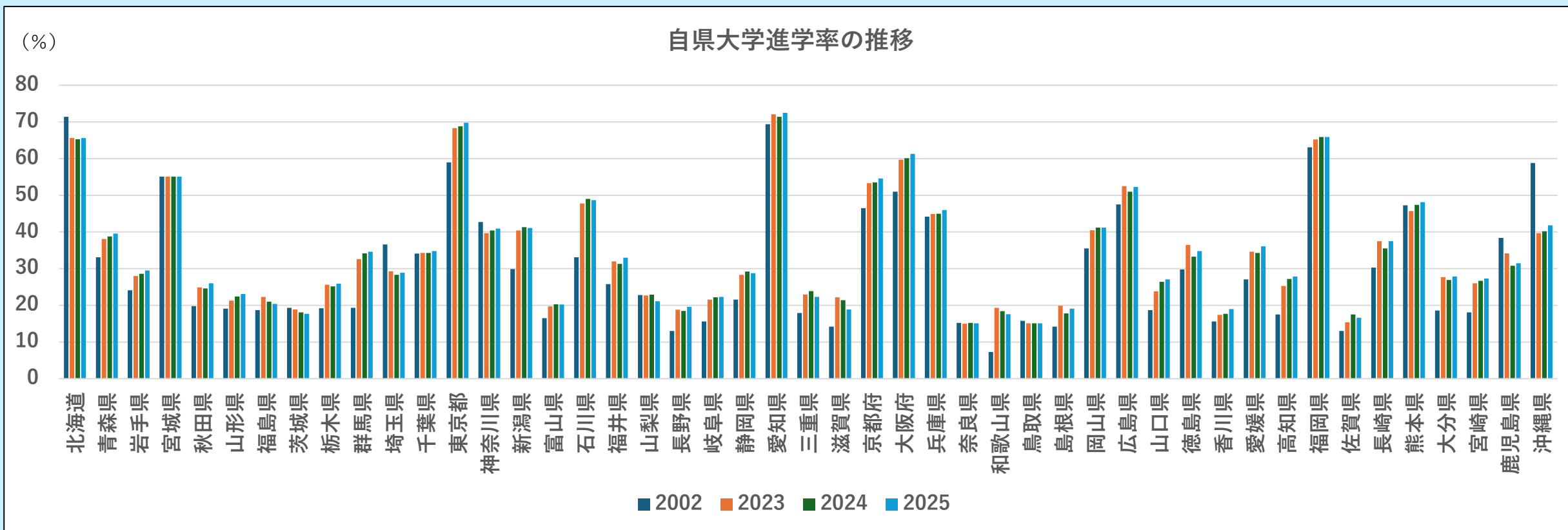
* 大学改革支援・学位授与機構「大学ポートレート」, 各大学HP等(2024) * 調査対象は大学のHP等で自県内就職率が確認できた大学

●**県内の人材需要に応じているのは私立大学(関連資料 → 12頁参照)。**

➡**私立大学における入学者の減少は、地域人材の供給に大きく影響。**

➡**地方私立大学には、定員管理の弾力的な取扱いが必要。**

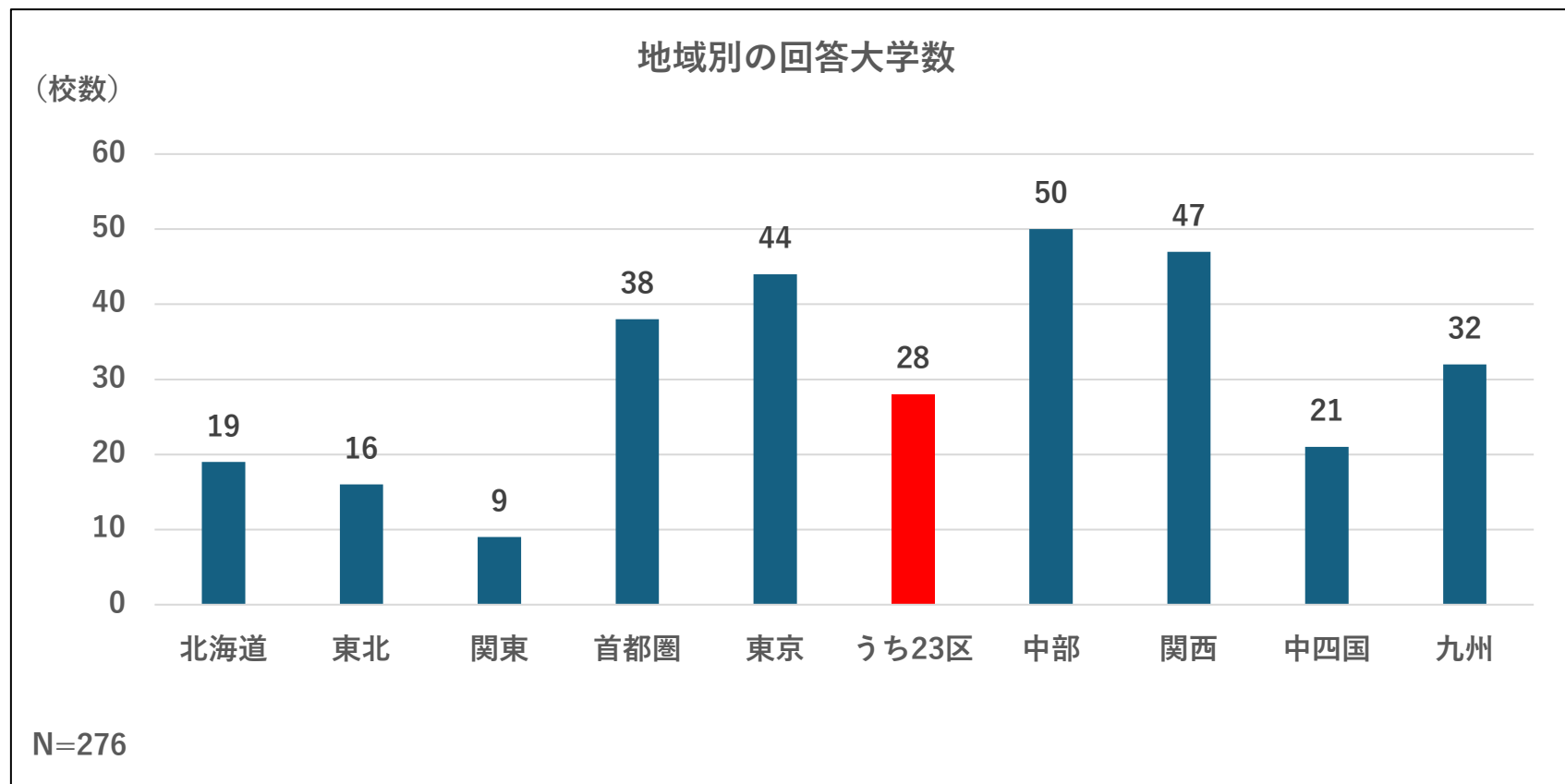
1. 私立大学を巡る人口動態 ⑤自県大学進学率



- 2025年度の「自県大学進学率」は**37県**で**上昇**(2002年度比)。
- 2024年度は**27県**、2025年度は**33県**で**上昇**(前年度比)。
- 自県大学進学率は年々**上昇**する傾向にある。

7 ■東京23区の定員抑制に向けた学生の流出入に関する基礎調査（私大協）

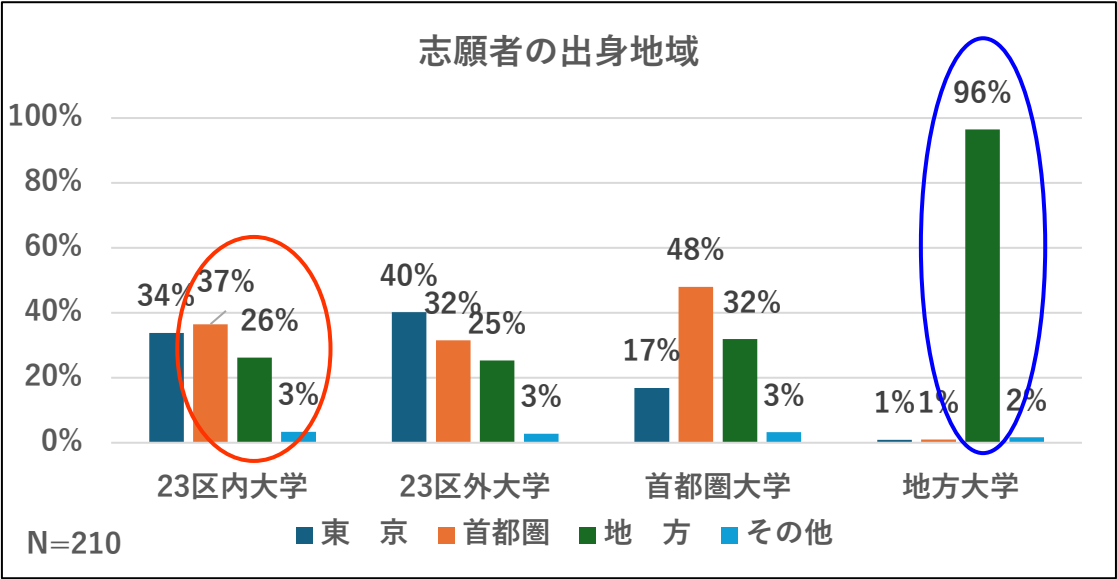
- ・調査期間；令和8年7月13日～27日
- ・回答大学数：本協会加盟418大学中、276大学（66.0%）
- ・大学生の流出入状況を①東京23区内、②東京23区外、③首都圏、④その他の地方の4ブロックで比較。



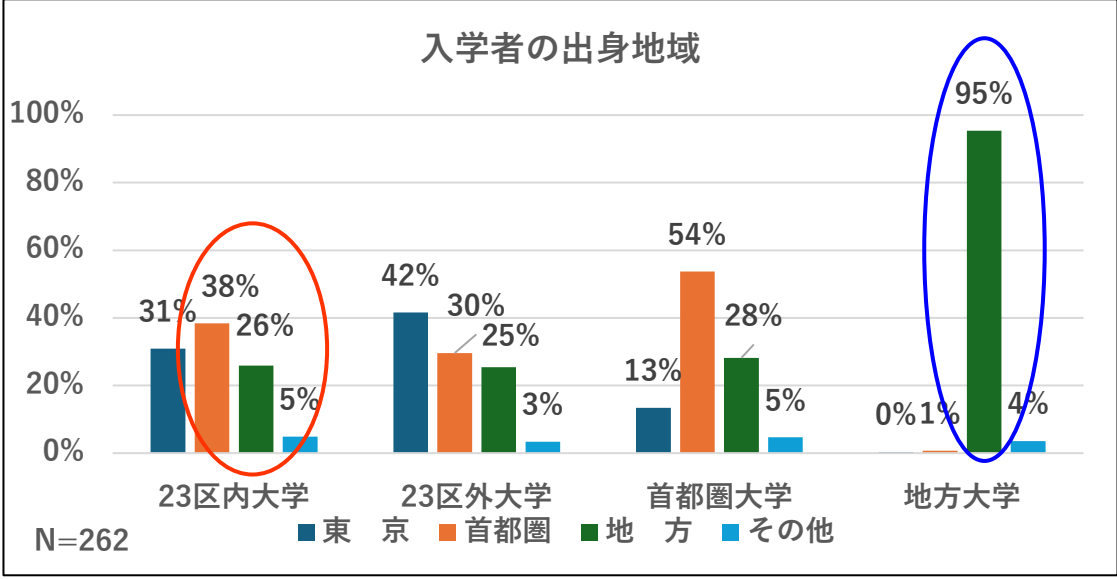
* 関東…茨城・栃木・群馬

* 首都圏…埼玉・千葉・神奈川

8 【1】 志願者と入学者の出身地域



* 首都圏…埼玉・千葉・神奈川



* 首都圏…埼玉・千葉・神奈川

(人)	大学所在地			
出身地域	23区内大学	23区外大学	首都圏大学	地方大学
東京	86,020	20,585	17,833	6,247
首都圏	92,839	16,155	50,816	6,684
地方	66,715	12,960	33,743	672,233
その他	8,640	1,434	3,407	11,883
合計	254,214	51,134	105,799	697,047

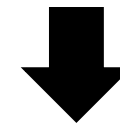
(人)	大学所在地			
出身地域	23区内大学	23区外大学	首都圏大学	地方大学
東京	11,707	4,608	3,418	461
首都圏	14,543	3,279	13,740	879
地方	9,814	2,809	7,212	120,835
その他	1,863	373	1,194	4,542
合計	37,927	11,069	25,564	126,717

- 23区は、東京以外の出身者が60%超（うち首都圏の出身者が30%超）。
- 地方は、地方の出身者が95%超。

9 【2】入学辞退者の「他の私立大学」への進学（地域別）

(人/%)	大学所在地							
進学先	23区内		23区外		首都圏		地 方	
23区内	282	63%	90	53%	94	34%	72	5%
23区外	58	13%	46	27%	53	19%	33	2%
首都圏	60	13%	29	17%	46	17%	48	3%
道府県内	-	-	-	-	31	11%	690	47%
地方内	24	5%	2	1%	9	3%	521	35%
他の地方	26	6%	3	2%	41	15%	108	7%
合 計	450		170		274		1,472	

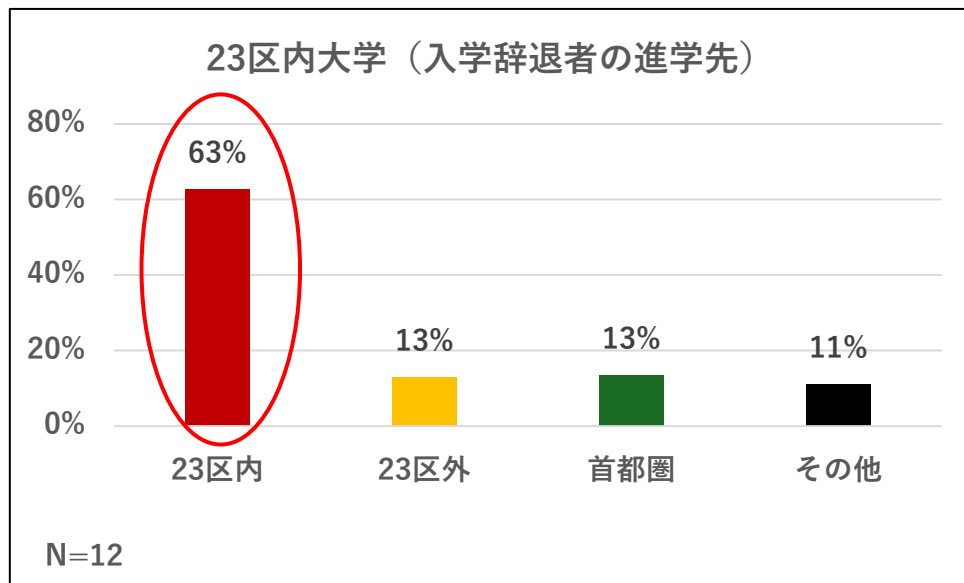
- 23区内→私大進学者の約60%が23区内へ進学。
- 23区外→私大進学者の約50%が23区内へ進学。
- 首都圏→私大進学者者の約30%が23区内へ進学。
- 地 方→私大進学者の約80%が地方へ入学。



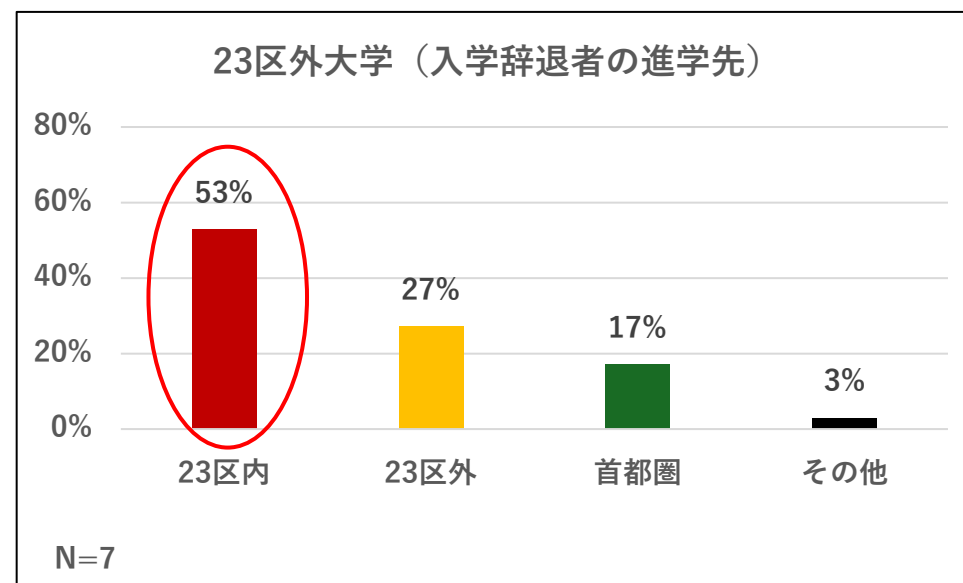
👉**志願の段階で、東京の大学へ進学するか、地方に残るか既に決めているため、入学辞退による地域間の移動は起こりにくいと考えられる。**

* 首都圏…埼玉・千葉・神奈川（首都圏の大学は「道府県内」欄の回答数を除く）。
 * 道府県内…大学が所在する県（23区内および23区外の大学は記入不要）。
 * 地方内…大学が所在する地方（北海道、東北、関東、中部、関西、中四国、九州のいずれか）で「道府県内」欄の回答数を除く。
 ※23区内および23区外の大学は、「23区内」「23区外」「首都圏」欄の回答数を除く。
 ※首都圏の大学は、「23区内」「23区外」「首都圏」「道府県内」欄の回答数を除く）

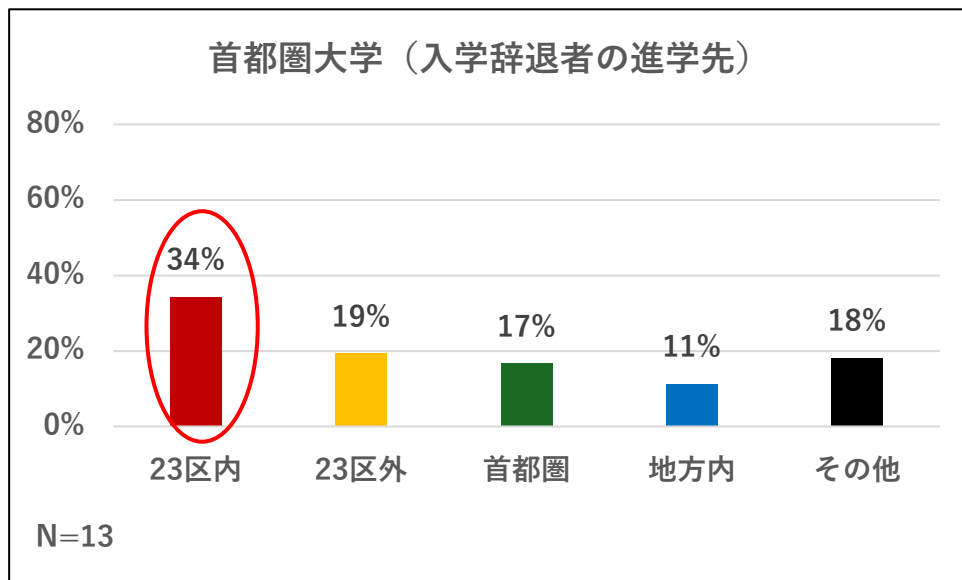
10 【2】入学辞退者の「他の私立大学」への進学（地域別）



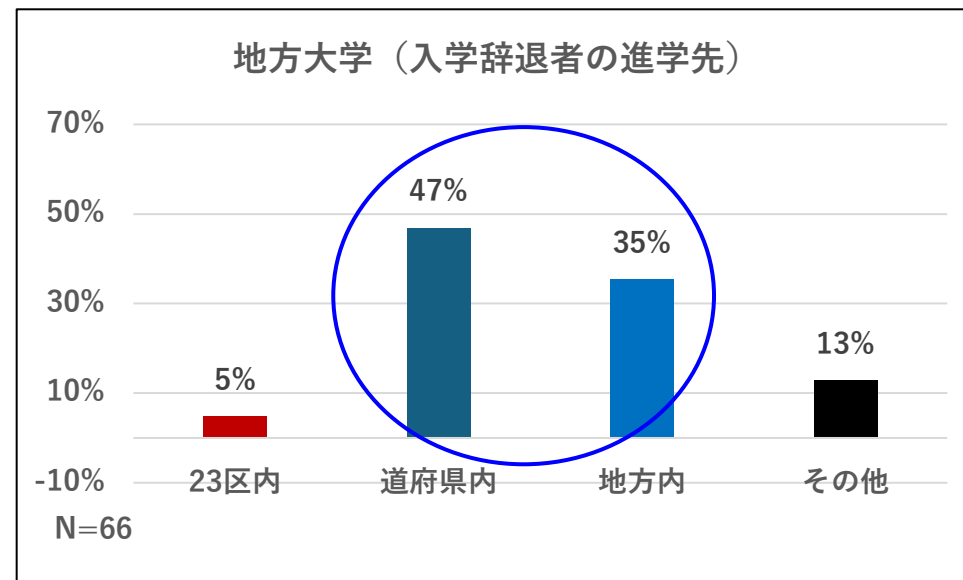
* 首都圏…埼玉・千葉・神奈川



* 首都圏…埼玉・千葉・神奈川

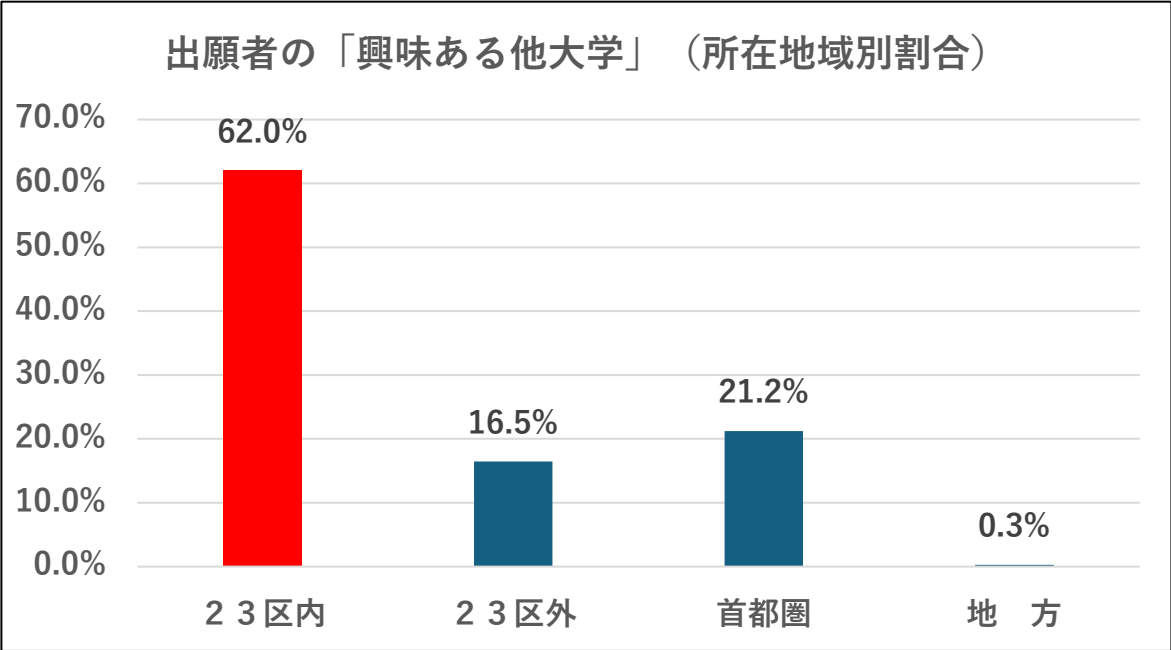


* 首都圏…埼玉・千葉・神奈川 * 地方内…茨城・栃木・群馬



* 道府県内…回答大学と同じ道府県内 * 地方内…回答大学と同じ地方内（東北地方など）

11 (参考) 東京 2 3 区外の私立 A 大学の例



* 首都圏…埼玉・千葉・神奈川

- 出願者アンケート回答者の**62%**が23区内の大学に興味。入学辞退者の多くは23区内大学へ進学している可能性が大。
- 規制廃止により、全入学定員の**35%**を占める23区内大学が定員増を行えば、23区外や首都圏の大学の合格者歩留まり率が低下。
- 受験者が減少するなかで、合格者を増やすのは困難であり、**定員未充足の常態化**が見込まれる。

(参考) 私立大学の入学定員数

(人)

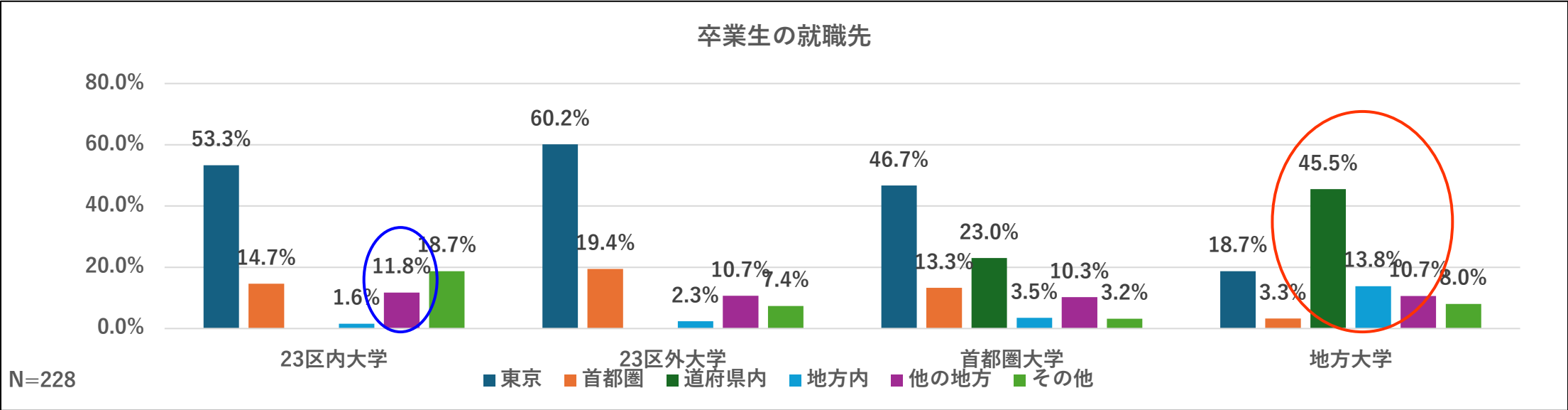
	全私立大学		うち協会校		うち協会校以外	
23区内	174,935	35%	45,907	18%	129,028	51%
23区外	18,276	4%	10,078	4%	8,198	3%
首都圏	46,192	9%	32,469	13%	13,723	5%
地方	263,546	52%	163,846	65%	99,700	40%
合計	502,949		252,300		250,649	

* 首都圏…埼玉・千葉・神奈川

出典：文部科学省「令和7年度全国大学一覧」より作成

- 23区内私立大学の入学定員の1%は約1,700人。これは中小規模大学の**約2～4校分**に相当。
- 23区内私立大学の入学定員だけで、日本の私立大学全体の入学定員の**35%**を占める。

12 【3】卒業生の就職先



(人)	大学所在地			
就職先	2 3 区内	2 3 区外	首都圏	地 方
東京	13,686	3,920	9,644	15,328
首都圏	3,763	1,266	2,747	2,664
道府県内	—	—	4,755	37,254
地方内	400	153	726	11,322
他の地方	3,020	696	2,118	8,729
その他	4,798	480	659	6,575
合 計	25,667	6,515	20,649	81,872

* 首都圏…埼玉・千葉・神奈川（首都圏の大学は「道府県内」欄の回答数を除く）。

* 道府県内…大学が所在する県（23区内及び23区外の大学は既に「東京」欄で入力済のため入力不要）。

* 地方内…大学が所在する地方（北海道、東北、関東、中部、関西、中四国、九州のいずれか）で「道府県内」欄の回答数を除く。

※23区内及び23区外の大学は、「東京」欄と「首都圏」欄の回答数を除く。

※首都圏の大学は、「東京」「首都圏」「道府県内」欄の回答数を除く。

* その他…就職先不明、大学院進学、留学等

- 地方大学では、地方に就職する学生は約70%に達する。
 - 23区大学では、地方に就職する学生は約10%に留まる。
- ☞上場企業をはじめとする多くの企業が集積する東京において、23区の定員抑制措置が廃止されれば、東京に就職する学生も更に増加し、東京への一極集中が加速しかねない点も危惧される。

1. 私立大学を巡る人口動態 ～まとめ～

- 18歳人口が今後急減するなかで、大学への進学時および卒業時における**東京への「流入超過」が継続**。
- 更に東京全体の**入学定員と定員超過率も拡大**傾向にある。少子化時代の「定員の適正化」に向けた課題。
- 一方、多くの地方私立大学では**定員の未充足**が続き、厳しい大学経営を強いられている。
- その地方私立大学が、**地域人材の養成**を担っている。地方から私大が失われるなら、**地域を支える人材も枯渇**。
 - 国公立大の県内就職率は低く、東京から地方へ就職する学生も少ない（本協会調査）。
 - 定員未充足の地方私立大学に対する規制緩和（私学助成の配分基準、学部設置認可の申請要件、修学支援新制度の機関要件等）の方針転換と重点的な支援（私学助成の一層の拡充と地方自治体による財政支援の推進等）が必要。
- 明るい兆しとして、地方大学・産業創生法を含む地方創生の取り組み等により、**自県進学率が上昇**しつつある。



👉今後18歳人口が急減するなかで、①東京への流入超過が続くだけでなく、②定員規模の大きい東京の大学の定員超過が拡大傾向にあること、③地方人材は地方大学で養成している現実などに鑑みれば、今後も地方における**高等教育への進学機会を維持**していくためには、地方大学・産業創生法に定める**東京23区の定員抑制措置をなお継続していく状況**にあると言って良い。

2. 私立大学の人材養成～社会存立必須職(エッセンシャルワーカー)

私立大学の職業分野ごとの採用状況



●地域を支える人材の多くを私立大学が養成

■私立大学 ■国立大学 ■公立大学

出典：日本私立大学協会附置私学高等教育研究所, 私立大学ファクトブック2026から転載, 2026. 3

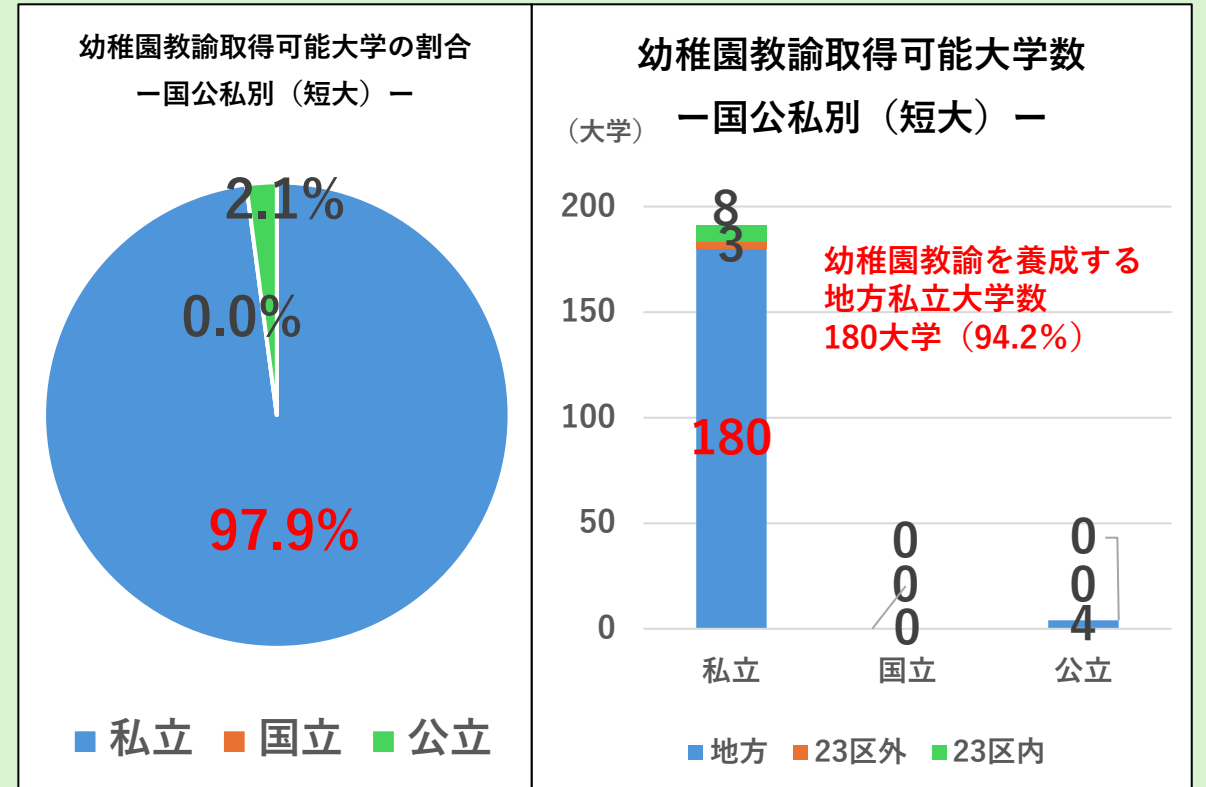
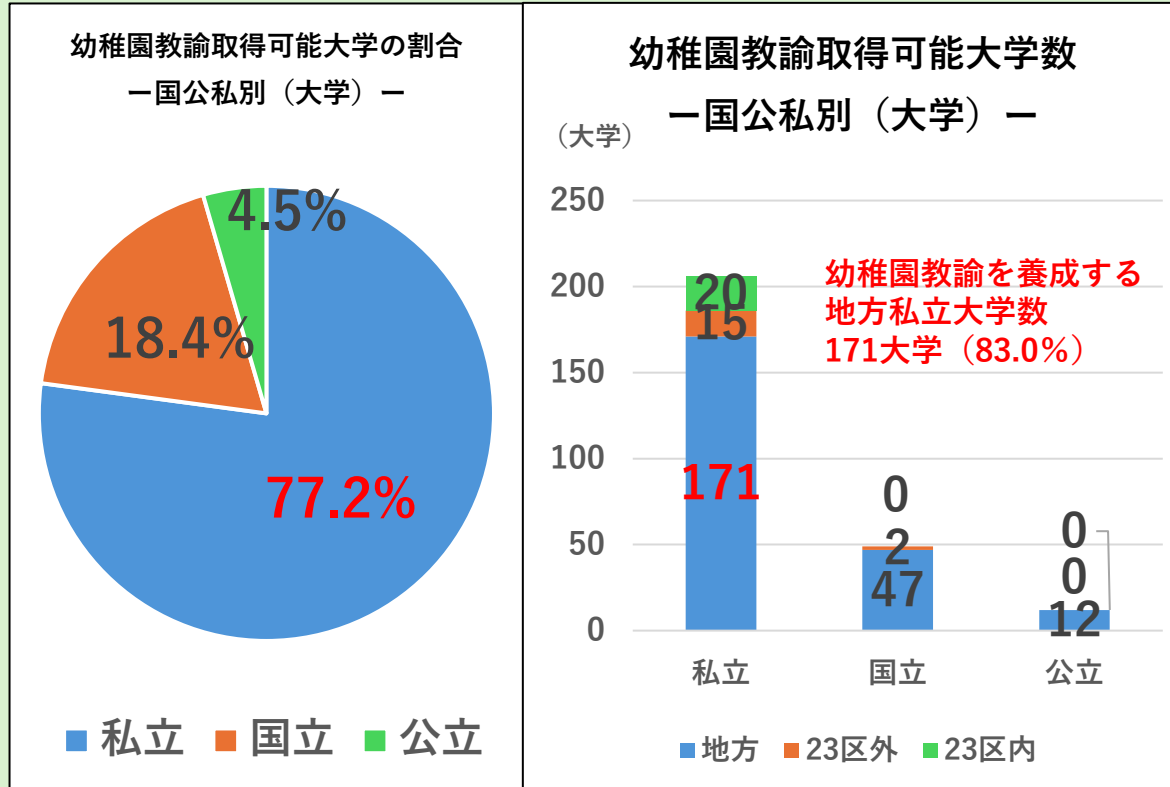
1～9. 朝日新聞出版社「大学ランキング」(2026)、10. 厚生労働省「医師国家試験の学校別合格者状況」(2025)、11. 厚生労働省「歯科医師国家試験の学校別合格者状況」(2025)、12. 厚生労働省「看護師国家試験の学校別合格者状況」(2025)、13. 厚生労働省「薬剤師国家試験大学別合格者数」(2025)、14. 厚生労働省「保健師国家試験の学校別合格者状況」(2025)、15. 厚生労働省「管理栄養士国家試験の学校別合格者状況」(2025)、16. 厚生労働省「精神保健福祉士国家試験学校別合格率」(2025)、17. 厚生労働省「社会福祉士国家試験学校別合格率」(2025)、18. 建築技術教育普及センター「一級建築士試験『設計製図の試験』の学校別合格者一覧(10人以上)」(2025)

2. 私立大学における人材養成～社会存立必須職(エッセンシャルワーカー)

大学

① 幼稚園教員の教員免許状を取得可能な大学

(参考)短期大学



出典：文部科学省「令和6年度全国大学一覧」および「令和6年 4月1日現在の教員免許状を取得できる大学」から作成

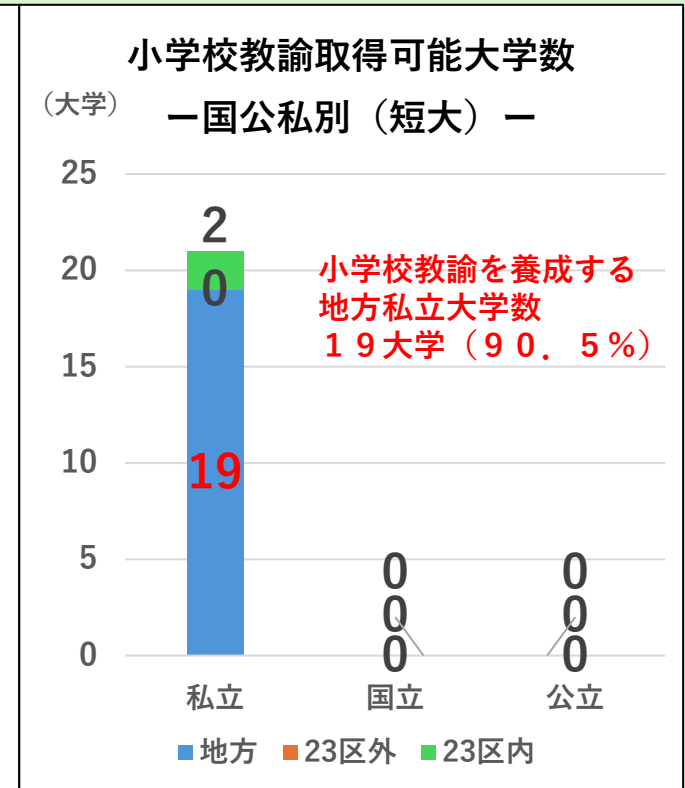
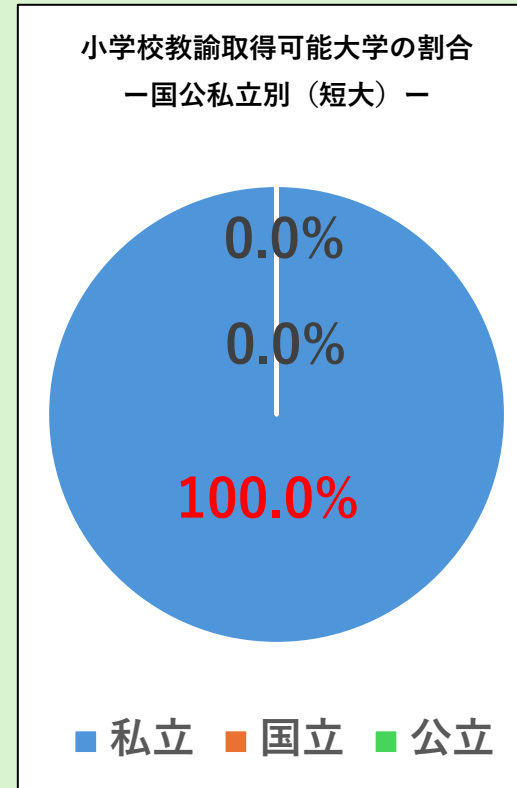
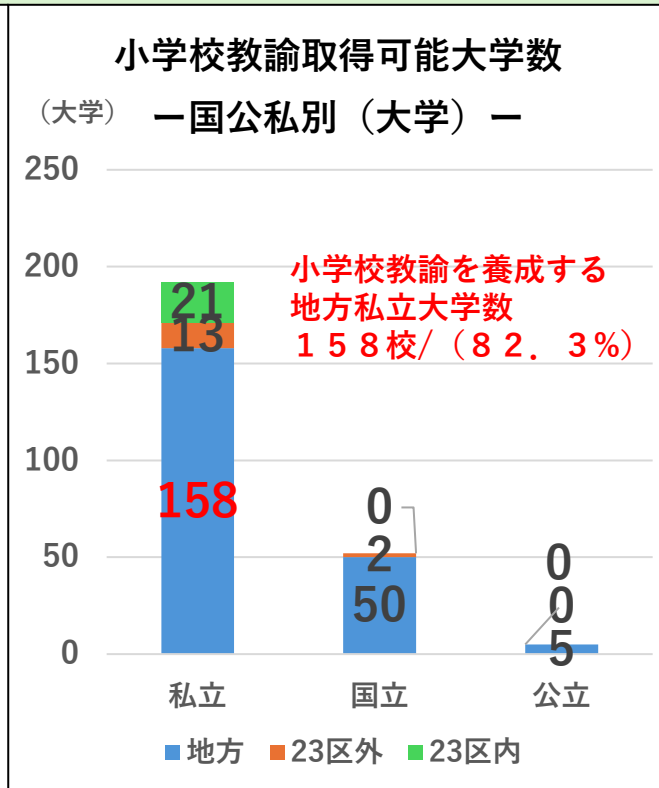
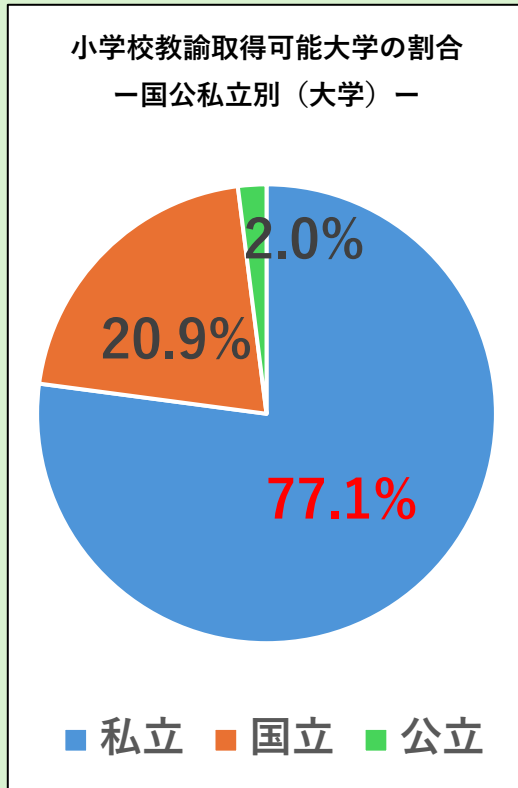
●幼稚園教諭の96%を私立大学が養成。養成機関の77%が私立大学。その83%が地方私立大学。

2. 私立大学における人材養成～社会存立必須職(エッセンシャルワーカー)

大学

② 小学校教員の教員免許状を取得可能な大学

(参考)短期大学



出典：文部科学省「令和6年度全国大学一覧」および「令和6年 4月1日現在の教員免許状を取得できる大学」から作成

●小学校教諭の**61%**を私立大学が養成。養成機関の**77%**が私立大学。その**82%**が**地方私立大学**。

2. 私立大学における人材養成 ～まとめ～

- 地域社会の存立に必須のエッセンシャルワーカーの養成は、その多くを私立大学、特に**地方私立大学**が担っている。
- 一方で地方私立大学は、18歳人口の減少に伴う入学者減や、定員未充足に対する政府の規制強化等により、一段と**厳しい経営環境下**に置かれている。この状況が見過ごされるならば、地域社会を支えるエッセンシャルワーカーの養成を担う地方私立大学が失われて行きかねない。



- ☞エッセンシャルワーカーを養成する地方私立大学を支援するため、**東京23区の定員抑制措置の継続**とともに、地方私立大学を中心に**地域人材を養成する私立大学全体に対する「財政支援」の拡充**が必要。
- ☞なお、デジタル人材の養成は、地方のみならず東京23区の大学においても、学問の発展並びに人材養成の推進のために重要であることから、**定員抑制の例外措置の継続**もあわせて必要。